

# 2022年ISK浜名湖店耐久シリーズ戦競技規則書

## 競技規則

### 1) 大会内容

2022年ISK浜名湖店耐久シリーズ戦は全5戦で開催する。

(1) 競技内容は以下の通りとする。

- |        |                      |
|--------|----------------------|
| ①練習走行  | 20分                  |
| ②予選走行  | チーム代表者による1Lapタイムアタック |
| ③決勝レース | 180分                 |

(2) 尚、各セッションの競技時間に関しては、エントリー状況や天候などの諸状況を加味し、大会本部の決定により変更することがある。

(3) 変更があった場合は、当日ブリーフィング時に通達するものとする。

### 2) 大会開催予定日・スケジュール

- |            |        |                                     |
|------------|--------|-------------------------------------|
| (1) スケジュール | 11:00～ | レース講習会（レース講習会を受けていない方は、必ず受講して頂きます。） |
|            | 11:30～ | 受付                                  |
|            | 11:50～ | ブリーフィング                             |
|            | 12:20～ | 練習走行 20分間                           |
|            | 13:00～ | 1Lap タイムアタック                        |
|            | 13:15～ | 耐久レース決勝 180分                        |
|            | 16:30～ | 表彰式                                 |

(2) 「2022年度ISK浜名湖店耐久シリーズ戦エントリーについて」に記載する。

### 3) 車両のゼッケンについて

(1) 開幕戦でのゼッケンは、エントリー順番とする。

(2) 第2戦目より、シリーズポイントランキング順にゼッケンは決定する。

第2戦目以降の初参加チームに関しては、シリーズポイント順の後より、エントリー順で決定する。

### 4) 走行時のルール

(1) 競技に参加するすべてのドライバーは、規則書を必ず熟読し安全に対して最善の注意を払うこと。

(2) 競技中の最終ジャッジは全てオフィシャルにより決定する。

参加者同士で走行中に接触があった場合、「した」「された」に関わらず走行後すぐにお互い謝る勇気を持つこと。

※競技に対する抗議・異議・申し立ては一切受け付けません。

(3) ドライバーは定められたトラックのみを使用しなければならない。

(4) 並走でコーナーに入った車両同士の場合、お互いの走行ラインを尊重し、お互いの走行ラインを妨げないこと。

(5) 不可抗力を除く、トラック上での停止もしくは一時停止をしてはならない。

(6) 車両から降りた場合には、速やかにバリアの後ろに入り安全を確保すること。また、トラック内ではヘルメットを脱がないこと。ドライバーはオフィシャルの許可なくトラックを横断しないこと。

(7) 黄旗中や赤旗中の減速が不十分でスピン、接触、クラッシュする行為、またはそれらを誘引する、誘発を引き起こす行為、及びそれらを引き起こす恐れの高い行為をしてはならない。

(8) スピン・コースアウト後におけるコース復帰の安全確認を行わない行為、またはスピン・コースアウト等の後、現場をさらに危険な状況にする行為をしてはならない。

- (9)赤旗が提示された場合、速やかに徐行で走行しオフィシャルの指示に従うこと。
- (10)暴力行為、暴言行為、ドライバーを妨害する言動を含む行為に対しては、本シリーズ規則によるペナルティのみならず、出場停止等の処置も行う。
- (11)競技中の全セッションにおいてヒーティング行為は行ってはいけない。

5) 使用カート・コース

(1)使用カート

- ①ブリーフィングにおいて使用カートの選択を行う。選択順は受付時にくじ引きで決める事とする。
- ②選択したカートはフリー走行・予選・決勝スタート時の車両となる。
- ③トラブル等により走行に支障をきたすと競技長が判断した場合、車両交換を命じる場合がある。

(2)使用コースは下記の通りとする。

	練習走行	予選	決勝前半	決勝後半
開幕戦	スピード (逆走)	スピード (順走)	スピード (順走)	スピード (逆走)
第2戦	テクニカル (逆走)	テクニカル (順走)	テクニカル (順走)	テクニカル (逆走)
第3戦	スピード (順走)	テクニカル (順走)	テクニカル (順走)	スピード (順走)
第4戦	テクニカル (順走)	スピード (逆走)	スピード (逆走)	テクニカル (順走)
最終戦	テクニカル (逆走)	テクニカル (逆走)	テクニカル (逆走)	スピード (逆走)

※雨天時レースの場合、使用コースが変更となる場合があり、その場合はブリーフィング時にて発表する。

6) 練習走行 (20分)

- (1)練習走行 20 分間は途中で走行をやめることは出来ない。
- (2)練習走行中にエントリードライバーは必ず 1 回は乗車しなければいけない

8) 予選走行 (1Lap タイムアタック)

- (1)予選 1Lap タイムアタックは、チーム代表者 1 名による 1 週のタイムアタックとする。  
  - ※70kg 統一とし、足りない場合はウエイトを搭載する。
  - ※ウエイトを搭載しても 70kg にならない場合はタイムアタックには参加できない。
- (2)決勝のスタートグリッドは予選結果の順番とする。

7) 決勝レース(180分)

(1)スタート方法

2 列隊列でのローリングスタートとする。

(2)フォーメーションラップ

- ①フォーメーションラップはスタートに向けて隊列を整えることを目的としている為、追い越し行為は禁止とし、2 列隊列で前車両との距離は出来るだけ詰めて走行すること。
- ②フォーメーションラップ途中でスピン等によりスタート順位的位置を保てなかった車両は (車両トラブルを除く)、他者を抜かずに最後尾を走行するものとする。
- ③スタート旗は、競技長により合図される。スタート旗が振り下ろされたタイミングでレースのスタートとなるが、各車はスタートラインを通過するまでは他車を追い越してはならない。
- ④フォーメーションラップ中に何らかの問題が生じた場合、全車はもう 1 周フォーメーションラップの継続を行う事がある。

- (3)ドライバー交代は全てプッシュアウトとする。
- (4)チーム内ドライバーの平均ウェイトを 70kg とし、ウェイト調整を行う。
  - ※最大搭載ウェイトは 24 kg とする。
  - ※装備品のみのウェイトで計測する。(背当てマット等は含まない。)
  - ※女性は 60 kg とする。(計測可能)

(5)コースチェンジについて

- ①競技開始 85 分～95 分の間にコースチェンジを行う。
  - コースチェンジが終了し、準備が整い次第レースを再開する。
  - ただし、95 分までピットクローズとする。
- ②コースチェンジ中はピットクローズとなり、ドライバー交代が出来ない事とする。
  - ※85 分までにピットロードに入った場合は交代可能、
    - 「8) セフティカーについて」のルールにてピットアウトできる。
- ③セフティカーに 1 列隊列でスピードを合わせて走行し追従していく。
  - ※コースの安全を確保し、迅速にコースチェンジを行う為、ヒーティング禁止とする。
- ④セフティカーが導入され、順位がトップの車両の前に入る。

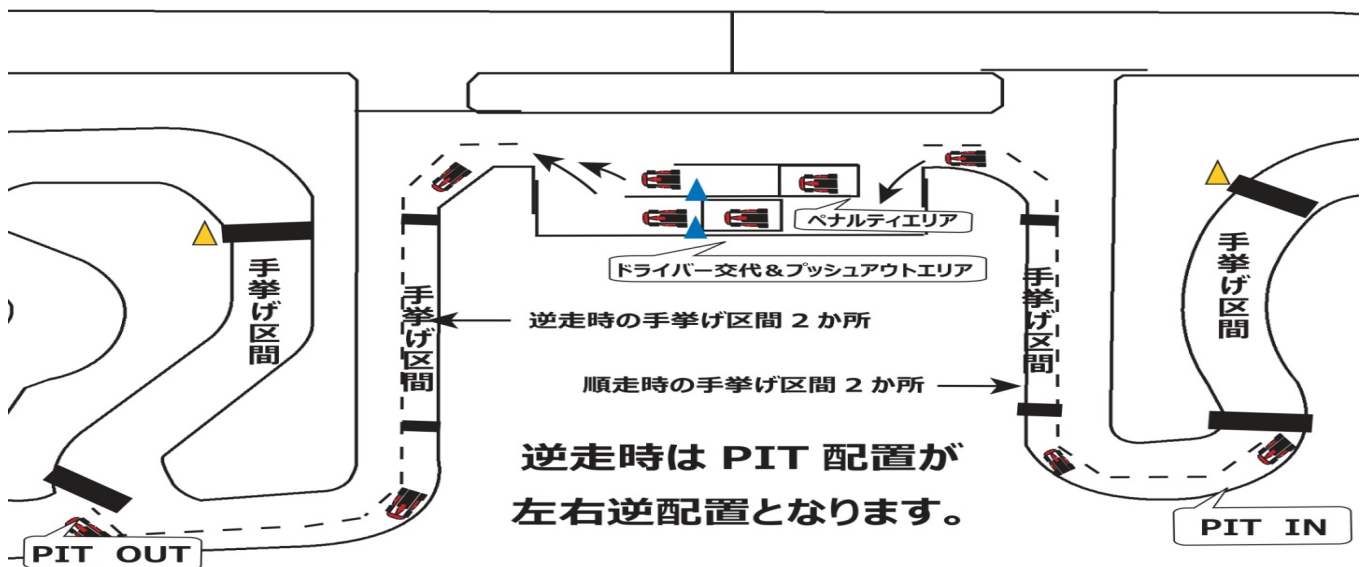
8) セフティカー (以下 SC で記入) について

- (1)競技長の決定により、レースを非競技化するために SC が使用される場合がある。
  - SC は、ドライバーまたはオフィシャルが危険な状況であるが、レースを中断するほどではない場合に使用される。
- (2)SC は車体に黄旗または黄色誘導等を備えた車両を使用する。
- (3)SC 導入決定と同時にすべてのオフィシャルにおいて、イエローフラッグ、ならびに「SC」と書かれたボードが表示され、SC が導入中は継続提示される。
- (4)SC のコースインは先頭車両の位置に関係なく、即時行われる。
- (5)SC 中は 1 列隊列で走行し、前方の車両が明らかに問題を抱えて、スローダウンしている場合を除き、SC がコースアウト後、オフィシャルがグリーンフラッグを振り、自車がコントロールラインを通過するまで追い越し禁止とする。
- (6)SC が活動中の各周回は、レース時間に含まれる。

9) レース中のドライバー交代について

(1)ピットイン・ピットアウト時

- ①ピットインをする際は、白点線内を走行しピットへ進入する。この時、手挙げ区間にて、後続車両に対し手を挙げてピットへ入る合図をする。
  - ※ピットインキャンセルは出来ない。
  - ※手挙げをした時点で必ずピットインしなければならない。
  - ピットロード内はバリア等に接触、クラッシュ、衝突はペナルティの対象となる。
- ②ピットアウトをする際は、白点線内を通り、手挙げ区間にて右手を挙げ、コース走行車両に対して合図を行い、白点線がきれてから安全確認を行いコースに合流とする。
  - ※次ページ PIT コース図参照



## (2) ドライバー交代

①決勝レースがスタートし 10 分経過後からレース終了 10 分前までに、9 回以上のドライバー交代、が義務付けられる。

※同じドライバーが続けて走行することは出来ない

②ドライバー交代は、ピット内のドライバー交代エリアに停止している車両のみ可能とする。2 台以上の車両が並んでいる場合は、ドライバー交代エリアに停車するまで車両から降りずに待機すること。

③ドライバー交代での指定停止時間は **60** 秒とする。

④乗車ドライバーは交代時カートゼッケンを先頭のプッシュアウト車両に移動し、交代する。

⑤交代ドライバーは、オフィシャルの指示に従い、GO サインが出たらピットアウトする。

また、センサーの入替や指定停止時間の計測は、オフィシャルが行う。

## (3) ドライバーの連続走行時間について

①一人のドライバー連続乗車時間は 10 分以上 30 分未満とする。

※ピットインしていた場合でも交代した時間で確認する。

※交代した時間は、ドライバー交代エリアに車両が停止した時間とする。

②残り 10 分を切った時点でピットロードを走行している車両、交代待ちの車両に関しては、ピットイン・ドライバー交代を認める。但し、連続乗車違反となる。

## (4) ドライバーの走行回数について

ドライバーの乗車回数制限をチーム内で最大乗車回数ドライバーと最小乗車回数ドライバーの差を 1 回とする。

## (5) セフティーカー（以下 SC で記入）中のピットストップについて

SC が導入中、競技車両はピットレーンに進入できる。

但し、順走の場合はピットアウト時、SC が 3 コーナー出口から隊列が全てピット前を通過するまでピットアウトすることが出来ない

また、逆走の場合は、9 コーナー出口から隊列が全てピット前を通過するまではピットアウトすることが出来ない。

## 1 0) 給油について

決勝レース中、ガソリンが少ない車両に対して、オフィシャルの判断で 7ℓに合わせて給油する。

## 1 1) 競技中について

- (1)カート走行中、コース内において車両が停止してしまった場合、復帰時、後方車両の走行を妨害してはならない。
- (2)クラッシュ、トラブル等により自走出来なくなった場合はオフィシャルにより車両救出を行う。
- (3)走行中のアクシデント等により他の車両の走行に支障をきたすと競技長が判断した場合、車両交換またはリタイヤを命じる場合がある。
- (4)決勝中、車両事故等により、走行が困難でレースを安全に遂行する上で危機的状況に陥った場合、主催者側の判断で競技参加者や、オフィシャルの安全を確保し、競技車のペースをコントロールするために S C を導入する。  
※その際、各ポジションに黄旗と「SC」と書かれたボードが出されるので、速度を落として前方の競技車を追い越さないようにすること。  
※S C の解除はコントロールラインでグリーンフラッグが振られ、一列のローリングスタートで再スタートとなり、自車がコントロールラインを通過してから追い越し可能となる。
- (5)レース中、場合によってはレースを中止する場合がある。  
レース時間が 90 分経過している場合は、その時点で最終結果とする。  
また、ドライバー交代回数が 4 回以上行っていないチームは、不足分 1 回につき 2 周減算とし最終結果とする。  
※レース時間が 90 分未満の場合は、スケジュールを変更し順位を維持して再スタートとし、当日、再スタート出来ない場合は、日程を変更して再レースとする。
- (6)悪天候時には、競技を一時中断し、車両メンテナンス及び給油を行う場合がある。

## 1 2) 黄旗について

- (1)コース上で前方が危険となった場合、黄旗をオフィシャルがドライバーに提示する。
- (2)黄旗区間は、フラッグを掲示している場所から危険箇所を通過するまでとする。

## 1 3) ドライバーとの意思伝達

- (1)競技中、サインボード等による合図は可能であるが、サインボードのレンタルは行わない。  
※無線機・Bluetooth・スマホ等それに類するもの全ての機器でのドライバーとの会話を禁止とする。
- (3)オフィシャルがペナルティをチームに伝えるため呼び出しにおいて、1 回目の呼び出しで集まらなかった場合、先にペナルティをコースで走行する選手に掲示する。

## 1 4) ペナルティについて

- (1)ペナルティの実行
  - ①レース中のペナルティについては、コントロールライン付近でペナルティを示す黒旗と車両ゼッケンが提示された時点で実行される。
  - ②ペナルティを受けたチームは速やかにピットインしペナルティストップエリアで停止する。
  - ③既定のペナルティストップ時間中にペナルティの説明を受け、ペナルティストップ時間経過後、競技に復帰する。

- ④ペナルティの為にピットに入った場合、ドライバー交代は出来ない。
- ⑤全てのペナルティは SC 中には課さない。レーススピード中に課す。
- ⑥競技終了3分前を過ぎてからはペナルティは周回数減算とし、減算する周回数は記載なき場合1周とする。

## (2)ペナルティの内容

以下の項目についてペナルティを課すが、記載事項以外でも主催者が危険な行為と判断した場合はペナルティを課す場合がある。

### ①フライング【ペナルティストップ 15 秒】

競技開始時や競技再開時にコントロールラインを越える前に前走車を追い越した場合。

### ②ブロッキング・プッシング・走路妨害・ヒーティング【ペナルティストップ 15 秒】

・ブロッキング：追い越そうとしている車両がいる時に、故意にラインを閉めて走行に影響を与えた場合及び接触した場合。またはストレートでの大きなライン変更

・プッシング：後方より前車両に追突し、前車両の走行に影響を与えた場合または、故意に接触したと判断した場合。

・走路妨害：故意的に蛇行走行したと判断した場合。

ヒーティング・ステアリング操作により左右にふってタイヤの温め行為と判断した場合。

### ③コースショートカット【ペナルティストップ 15 秒】

故意にコース外を横断したと判断した場合。コース外に車体を半分以上進入して追越した場合。

### ④安全確認義務違反【ペナルティストップ 15 秒】

スピン・コースアウト・ピットアウト等の後、コースに復帰(合流)をする際、危険な行為をしたと判断した場合。コース上でオフィシャルの指示なくカートから降りた場合。

### ⑤ピットイン・アウトライン違反【ペナルティストップ 15 秒】

ピットイン・アウトラインを片側前後どちらかのタイヤがラインを越えた場合。

### ⑥ピットロード安全義務違反【ペナルティストップ 15 秒】

ピット内のタイヤバリア、パイロン、カート等、ピット内のあらゆるものに接触した場合。

ピット内でタイヤロック・スピンをした場合や速度が速すぎると競技長が判断した場合。

### ⑦ピット内停止違反【ペナルティストップ 15 秒】

ピット内の停止場所に停止しなかった場合。又は、停止線を越えてしまった場合。

### ⑧交代遅延行為【ペナルティストップ 15 秒】

ドライバー交代の際、指定停止時間を経過後スタート出来ず、後続車に影響を与えた場合。

### ⑨連続乗車違反【レース結果より 1 回につき 5 周減算】

連続走行 10 分未満もしくは 30 分以上でドライバー交代を行った場合。

### ⑩交代回数違反【レース結果より 1 回につき 10 周減算】

競技終了残り 10 分を経過した時点でドライバー交代を規定回数以上行っていない場合。

又、チーム内の最大乗車回数ドライバーと最小乗車回数ドライバーの乗車回数の差が 2 回以上の場合。

### ⑪服装違反【服装を直し次第、コースへ復帰】

ヘルメット顎紐の締め忘れや服装等の違反。

長袖、長ズボン、手袋の着け忘れ等。

### ⑫徐行制限違反【ペナルティストップ 60 秒 (競技終了 3 分前を経過してからは 3 周減算)】

追い越し禁止区間、フォーメーションラップ、チェッカー後において追い越し、スピン、コースアウトした場合。

### ⑬フラッグ無視【ペナルティストップ 60 秒 (競技終了 3 分前を経過してからは 3 周減算)】

オフィシャルの提示しているフラッグを無視した場合。

1 5) 失格について

- (1)当日のブリーフィングにチーム全員が不参加の場合。
- (2)他の参加者の安全を省みず行った場合。
- (3)スポーツマンシップに反する行為だとオフィシャルが判断した場合。  
指さし行為等、マナーが非常に悪いと判断した場合は、失格とする。(走行中以外も含む)

1 6) 車両交換について

- (1)車両交換の決定は全て競技長が行う。
- (2)車両交換エリアからスタートする際、ドライバー交代は不可とする。
- (3)車両に競技続行に支障があると競技長が判断した場合、カート交換を命ずる場合がある。
- (4)予備車両の選択は出来ない。

1 7) 競技中使用するフラッグ

- (1)日章旗 競技スタート。
- (2)チェッカーフラッグ 競技終了。  
チェッカーフラッグ後は安全に走行し、  
追い越しや接触・スピン・コースアウトはペナルティの対象。
- (3)黄旗 危険箇所あり。安全に通過すること。  
黄旗区間中の追い越しや接触・スピン・コースアウトはペナルティの対象。
- (4)赤旗 競技中止。直ちに減速し徐行。オフィシャルの指示に従うこと。
- (5)黒旗 ペナルティ。ピットに入る事。車両ゼッケンも同時に提示する。
- (6)緑旗 競技再開。コントロールラインを通過するまでは追い越し禁止。

1 8) シリーズポイント、シリーズハンデ

(1)シリーズポイントについて

決勝順位に応じてポイントを与え、ポイント数に従ってシリーズの順位を決定する。

決勝レースにおいてレース順位によりそれぞれ下記のポイントが与えられる。

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
30	25	20	17	15	13	11	9
9 位	10 位	11 位	12 位	13 位以下			
7	5	3	2	1			

(2)シリーズ順位について

シリーズ順位の決定は以下の通りとする。

- ①年間のシリーズポイントによりシリーズチャンピオンを決定する。
- ②シリーズ 5 戦ポイントを集計し、最も獲得ポイントの多いチームをシリーズチャンピオンとする。
- ③複数のチームが同点の場合、以下の方法で決定する。  
1 位の回数が一番多い順⇒1 位の回数が同数の場合、2 位の回数が一番多い順⇒3 位以下の回数で上位順位の回数順とし、上記の方法で順位決定が難しい場合は、最終戦の順位で決定する。
- ④年 4 回以上参加していないと、シリーズ表彰の権利が発生しない。  
※シリーズポイントランキングに対象となるチームに賞品を授与する。  
賞品の授与は 1 チーム 4 名までとし、4 戦以上参加したドライバーに限ります。

**※賞品の自費での購入はできません。**

(3)シリーズハンデについて

各レースシリーズポイント上位2チームは、ハンデとして競技開始10分後から競技終了10分前までにピットスルーを1回する。

**※9) レース中のドライバー交代についてのルールを順守すること。**

(4)ポイントについて

レース終了時間が90分以上120分未満の場合、

その時点の結果をハーフポイントとして加算する。

但し、120分以上を経過している場合は、規定通りのポイントを加算する。

以上

2022年2月7日

ISK 浜名湖店

制定・発行